

設楽ダム建設同意に係る確約事項の回答説明・住民意見聴取会について

1 開催状況

と き	会 場	参加者	発言者
1月13日（火）	田峯農村環境改善センター	60名	8名
1月14日（水）	奥三河総合センター	150名	6名
1月15日（木）	名倉小学校	60名	10名
1月16日（金）	つぐグリーンプラザ	95名	6名
計		365名	30名

2 各会場で聞かれた意見等

◆1月13日（火）田峯農村環境改善センター 集会室（60名参加）

田峯区住民

- ・町の将来の展望が明るくなるようなことだ。大変うれしく思っている。
- ・設楽ダムと田峯の観光を一体化した観光整備として集落内道路整備をお願いする。

清崎区住民

- ・長く待たされた気がする。7項目の回答について我々もそれなりに考えることもあるが、こうした住民説明会を設けていただいた事をありがたく思っている。
- ・注目していたのは、ダム対策基金である。これは大変重要な事項である。
- ・水特法整備対象地区（大字）はどこが対象になるのか教えてほしい。
- ・全国的にダム建設に対して厳しい目が向けられているが、7項目のこのような回答が出たことをもとにし、揺るぎない姿勢でダム建設に尽力してほしい。

田峯区住民

- ・我々が思っている以上の回答が得られた。
- ・設楽町地域内だけでなく国道473号、国道420号足助バイパス、県道鳳来東栄線バイパスの整備も明確化された。奥三河の一体化ができる絆となる。
- ・ダム建設には水没者の犠牲が伴うので、その方々の意見もしっかりと聞き、調印をしていただきたい。

小塩区住民

- ・水没地域の方々に大変な迷惑をかけることが多い。その決断は我々が考えている以上のことと思う。
- ・決断とチェンジ、前向きな姿勢でやらないと町の活性化はないと思う。
- ・多くの住民の方は了解に入っている、地権者の腹は決まっているとかなりの方から聞いている。

- ・水力発電は町の益になるということで同感である。勉強段階ではあるが、大いに水を活用してほしい。

本町区住民

- ・今回の目的は何か。住民意見を聞き取る会であれば、何パーセントの住民がここにいるのか。それで住民の意見であると確認ができるのか。
- ・今後の予定はどうなっているか。どうして急ぐのか。
- ・37項目や7項目でダム建設を受け入れて良いのか。
- ・慎重に判断していただきたい。設楽町にとって道路があれば良いではない。
- ・ダムにより三河湾までの環境問題も心配されている。
- ・この場で意見を聞くだけで町長が判断するのは危険である。急ぐな、35年経ったなら37年経っても良いのではないか。
- ・10月の町長選挙でダム問題を争点にダム推進派、反対派を唱え出た者で、どちらに票を入れるか。町民の声を聞くのに良いことだと思う。慌てて調印するのではなく、じっくりと考えて進むべきである。

清崎区住民

- ・何度も説明会を聞いており、心を一つにして設楽町の発展につなげていこうという意気込みでこの説明会に参加している。
- ・反対する方がいると思うが、これは世の中の常である。
- ・町長が回答は評価できるという意見であった。私も大々的に評価できる回答である。

豊邦区住民

- ・お金をつぎ込めばどんなことでもできるが、問題はその後の結果である。ダムで栄えた町はないと言われており、設楽町も孫の代のことまでじっくり考えるべきだ。
- ・ダムが、絶体に大丈夫だということはない。清崎・田内・田峯地区はずうつつきまとうこととなる。住民が安心して住める町にしてほしい。

田峯区住民

- ・誠に良い案である。早期着工に向け進んでいただきたい。

◆1月14日（水）奥三河総合センター 講堂（150名参加）

本町区住民

- ・37項目の遵守と書いてあるが、グリーンロードの延伸、漁業補償、代替山林を要望する地権者への対応、独居老人及び高齢者向け集合住宅の確保、ダム所在市町村への交付金について全く触れられていない。それと町の振興策がないのが残念である。これで37項目の遵守という事で良いのか。
- ・12年間でこれだけの道路整備をしたら、その後の地元建設業者は仕事なくなるのではないかと心配する。少しずつ長く整備をする事が理想である。
- ・2項目目、水没住民の生活再建について移転者の希望に即して集団移転地が計画されたか疑問である。

- ・協力感謝金が出るのが当たり前であるが金額が少なくないか。
- ・補償金額が少ない。町は国や県の側に立って物を言っていないか。
- ・4項目目、80パーセントを県と下流で払うわけだが、下流市町の負担はその中の13.8パーセントの約12億円となり、設楽町が背負う負担は22億5千5百万である。何のためのダムだ。役場建設費がプラスされると、町の持ち出しは30億円超で町の財政を圧迫することは間違いない。
- ・5項目目、対策基金50億円のうちの43億5千万は維持管理費に使われるわけで、年間1億5千万を維持管理費に充てていく。30年間経った後は維持管理費が要らないのか。その後はどうなる。50億円の基金で設楽町がやっていけるのかが疑問である。
- ・6項目目、上下流交流施設は下流市町との確約がしっかりと出来ていないのではないか。特に下流の首長はランニングコストが掛からないようにと言っているように聞いている。
- ・ダムを使った水力発電は実現可能か。

本町区住民

- ・簡易水道、下水道の整備に関連して住民負担がどうなるのか教えて欲しい。
- ・説明会に参加された方は判断材料を得ていると思うが、ここに来ていない住民に対して議員が地域に入り意見交換をしないといけないと思う。議員が自信を持って活躍する場面である。

川向区住民

- ・全国的にダム建設が中止される方向にある。これだけ調査をした設楽ダムが中止になるとは思えないが、5年、10年先延ばしとなると町の中も混乱する。我々の苦しい胸のうちは察していただき、できるだけ早く補償基準の妥結に持って行ってほしい。

川向区住民

- ・町が国、県、下流市町と良く協議をし、十分納得のいく回答を得たと評価する。一日も早くこの事業に着手し、完成させることが町にとっても水没関係住民にとっても最善の方策である。
- ・我々水没関係者は新しい土地に移転し、その地域に馴染んで生活していかなければならない。少しでも年をとらないうちに、新しい地域で生活設計ができるよう、早急に建設同意を要望する。

栄町区住民

- ・東三河流域の発展のため、水源町の発展のため果たすべき役割としてダムを受け入れるのも一つの方法だ。

萩平区住民

- ・グリーンロード延伸の進み方によっては、ダム関係用地には承諾しかねる点がある。

◆1月15日（木）名倉小学校 丸根ホール（60名参加）

本町区住民

- ・基金の50億円の利息について、平成20年6月2日を基準としているが、これは金融危機が起こる前の数字である。30年後に24億5千万が残るかどうかが非常に不安だ。また1項目の説明で道路の話をしたが、道路は4項目の話ではないのか。
- ・何故、清崎の西山団地の話を7項目の回答の話の中でするのか不思議だ。
- ・途中でダム事業が中止になることが十分考えられる。もう少し情勢を見るべきだ。
- ・4項目にある振興事業で町の活性化が図れるのか。

南区住民

- ・下流市町（県も含む）が80パーセントの負担をすることについて、下流市町は了解しているのか。

清水区住民

- ・国道257号の清水地内の歩道設置は、地元の反対があり進まなかった経緯がある。バイパス的なルートも計画できるのか。

南区住民

- ・女性の立場から言うと将来の子供たちの世代に、要らないダムを造ることは絶体やめて欲しい。7項目をもとにして住民投票をしてほしい。

湯谷区住民

- ・西山団地に自然散策路を作ることは良いことだが、企業誘致はどうなってしまうのか。企業を誘致して、働く場を作ってほしい。

南区住民

- ・現在でも少子高齢化、限界集落が話題になっている。ダムを造った場合、ダムを造らない場合、設楽町の10年15年先の人口を予測しているか。

川口区住民

- ・国道257号について安沢の坂は3車線（ゆずり車線）になる。川向坂も3車線にならないのか。

大平区住民

- ・一通り話を聞いたが、相変わらず夢のない話ばかりでうんざりしている。ダムなしでも設楽町をこれからどうしていくかという、もっとワクワクする提案や話を町長、副町長から聞きたかった。本当にがっかりした。

南区住民

- ・若い人や子どもが増えないと町の活性化は図れないと思う。このダムに伴う事業で設楽町の活性化が図れるという人はほとんどいないと思う。これだけ大きな事業が行われるために、本来の活性化のためのソフト事業が阻害されることはないか。

川向区住民

- ・少数残存者補償をしっかりとやってくれるよう町から伝えてほしい。

◆1月16日（金） つぐグリーンプラザ 多目的ホール（95名参加）

津具6区住民

- ・国と県から町の意向に沿った回答が出されており心強く思う。この確約事項を国と県が遵守していただければダム建設に同意しても良いと思う。

津具6区住民

- ・37項目の中にグリーンロード延伸の項目があったと思う。具体的な説明をしてほしい。
- ・東三河の流域市町が合併した場合、設楽ダム対策基金はどのようになるのか。その取扱いをしっかりと決めておいた方が良い。

本町区住民

- ・役場の建設が計画されている。東三河合併構想があるとするなら、立派で大きな役場を建設する必要があるのか。先を考えた建設を考えるべきだ。
- ・町行政と議会は既にすり合わせが出来ており、建設同意の調印日も決まっているのではないか。
- ・設楽町として設楽ダムが必要かどうかを検討するべきだ。

津具1区住民

- ・町は回答を評価のできるものと判断している。35年間、行政と議会が相談してダム問題に対処してきた。議会も回答をしっかりと吟味し、自信を持って対処してほしい。

南区住民

- ・過去、設楽ダム対策基金は100億円だと大きな看板を掲げていたが、43億5千万円となったいきさつを説明してほしい。
- ・このダム建設の目玉として、グリーンロードの延伸が大きかったと思う。目玉がなくなりお粗末である。
- ・道路以外の説明がない。町の振興策がない。
- ・新都市に数十戸が移転できる集団移転地を計画しているが、町の人口が減ってしまう。
- ・4会場だけで意見を聞き建設同意決定に持って行ってはいけない。住民投票をして意見を聞くよう検討してほしい。

津具5区住民

- ・35年間の問題にやっと区切りがつく。ダムが出来ると、ダムに観光客が訪れるような整備をしてほしい。
- ・県道の未整備区間の早急な整備をお願いする。